	レバレッジ	期待される主な効果	区分	補足
S T	無し	マーケット・メイクの促進	—	基本的には貸主と借主の消費貸借契約として構成可能。ただし、STでは証券会社の保護預かりが前提となるので、市場として標準形を整理する方が望ましい。
	有り	仮需の創出	一般信用	貸主→証券会社→借主の関係になり、かつ、STでは証券会社の保護預かりが前提であるため、市場としての標準形を整理する方が望ましい。
			制度信用	日証金の関与が前提となるので市場としての制度構築が必要。
資 金	無し	仮需の創出	—	単純に証券担保融資なので、市場の制度として検討する必要性は乏しい。
	有り		一般信用	
			制度信用	日証金の関与が前提となるので市場としての制度構築が必要。